

渋谷区文化総合センター大和田 文化ホール利用ガイドライン

政府及び東京都の方針に基づき、令和4年5月23日以降の利用ガイドラインを定めます。ガイドラインの遵守、及び感染防止対策徹底の上でご利用いただきますよう、お願い申し上げます。

渋谷区文化総合センター大和田
指定管理者 しぶや文化創造グループ

1. 利用時間は通常の22時までです。ホールの定員は、大声ありの場合は50%、大声なしの場合は100%とします。
2. 施設の利用を取り消される場合は、施設・付帯設備利用料ともに、規定通りの還付といたします。

※本ガイドラインは、政府、東京都の方針、及び公益社団法人全国公立文化施設協会の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに準拠します。新たな政府要請や新型コロナウイルスの感染状況により、変更する可能性があります。

※本ガイドラインに記載なき事項は、利用案内に定めるとおりとします。

①5月23日以降の取組（東京都）

- ・ [5月23日以降の取組（PDF 758.6KB）](#)

②新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針及び事務連絡（内閣官房）

- ・ [新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（令和4年3月17日変更）（PDF 769.6KB）](#)
- ・ [（内閣官房）令和4年3月17日付け事務連絡（PDF 1.4MB）](#)

③劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン改定版（公益社団法人全国公立文化施設協会）

- ・ [劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン改定版](#)

1. 定員制限

ワクチン未接種年齢層や高齢者が多数来場すると見込まれる場合は、感染リスクや重症化リスクが高いことから、より慎重な定員数をご検討ください。

《ホール》令和4年5月23日～

さくらホール		伝承ホール	
【大声なしの場合※】			
735名（親子席2、車いす席2含む）		345名（親子席2、車いす席2含む）	
【大声ありの場合※】			
367名（親子席2、車いす席2含む）		172名（親子席2、車いす席2含む）	
楽 屋			
小楽屋3	5名	小楽屋7	6名
小楽屋4	4名	小楽屋8	3名
小楽屋5	4名	中楽屋2	15名
小楽屋6	3名	中楽屋3	8名
大楽屋1	22名		
大楽屋2	22名		
中楽屋1	9名		
小楽屋1	7名		
小楽屋2	7名		

※大声ありのイベントとは、観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発することを積極的に推奨するイベント又は必要な対策を十分に施さないイベント。

《練習室》令和4年5月23日～

施設名	定員数	譜面台	利用制限
大練習室	70人	20台	・歌唱、朗読、演劇の行為者も、可能な限りマスクを着用してください。 ・吹奏楽器は唾受けのご利用をお願いします。 ・換気時の音出しは控えてください。
練習室1	6人	6台	
練習室2	6人	6台	
練習室3	30人	15台	
練習室4	20人	10台	

ご利用時の基本的な注意事項（ホール、練習室）

- ・3密を避け、常時換気に努めてください。
- ・マスク着用を徹底してください。マスク使用時には鼻にフィットさせたしっかりとした着用を徹底し、できるだけフィルター性能の高い不織布マスクを使用すること。
- ・テーブル、椅子等の物品の消毒を定期的実施してください。
- ・利用者が密にならない様に入場制限や動線確保を実施してください。
- ・（練習室のみ）貸出時に消毒用品をお渡しします。利用前に参加者様の検温の徹底、利用後に机やイスなど、使用した備品の消毒のご協力をお願いします。消毒時間も含めて利用時間内にご返却をお願いします。

2. 利用料金の取り扱い

【利用取消によるご利用料金の還付について】

規定通りの還付といたします。期日までに申請をお願いいたします。

3. 申請手続きについて

① 《練習室の利用回数の変更》

- ・令和4年9月末までのご利用は、同月内で8回のお申込みができます。

② 《変更・取消手続き》

- ・規定に定めた期日までに窓口にて申請をお願いいたします。

③ 《その他諸注意事項》

- ・ソーシャルディスタンス維持のため、窓口でのお手続き人数を制限する場合がございます。お時間に余裕を持って、手続きにお越しくください。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、筆記用具をご持参ください。
- ・窓口お手続きの際は、代表者様もしくは担当者様のみ、最少人数でお越しくください。
- ・本利用ガイドラインに定めなき事項は「利用のご案内」の通りとします。

4. 公演日前後・当日における対策

【公演日前の対策】

(1) 周知・広報

感染予防のため、来場者に対し、以下について事前に周知をしてください。

- ・咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒の徹底
- ・社会的距離の確保の徹底
- ・下記症状に該当する者の来場禁止
咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐

【公演当日の対策】

(1) 来場者の入場時の対応

①以下の場合の、関係者および来場者の入場制限等の対応

- ・発熱があり、検温の結果 37.5℃以上の発熱があった場合
- ・咳・咽頭痛など、「公演日前の対策」の来場禁止に該当する症状がある場合
- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- ・過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴および当該在住者との濃厚接触がある場合等

②入場方法による感染予防対策

- ・マスクを持参していない者がいた場合は主催者側でマスクを配布し、着用率100%を担保
- ・余裕を持った入場時間等の計画および設定
※券種やゾーンごとの時間差での入場、開場時間の前倒し等をご検討ください。
- ・入場時のチケットもぎり時のマスクや手袋の着用
※来場者が自分で半券を切って箱に入れ、スタッフが目視で確認するといった方式等、もぎりの簡略化の導入もご検討ください。
- ・施設入口に消毒液を設置し、手指消毒の徹底
- ・入場時の行列は、最低1m（できれば2mが目安）の間隔を空けた整列と案内の実施
- ・入待ちの禁止と案内の実施
- ・貸出物（オペラグラス等）の消毒、または消毒が行えない場合の貸出の禁止
- ・配布物（パンフレット・チラシ・アンケート等）の手渡し配布を極力回避
- ・プレゼント、差し入れ等の極力回避

(2) 当日券・物販の取り扱い

チケット窓口や物販の対応は、取扱事業者にも同様の取り組みを要請してください。

- ・対面販売時は、アクリル板やビニールカーテン等により購買者との間を遮蔽
- ・販売スタッフのマスクの着用と、手指消毒の徹底
- ・販売スタッフのユニフォームや衣服のこまめな洗濯

- ・販売時の行列は、最低1m（できれば2mが目安）の間隔を空けた整列と案内の実施
- ・現金を介した接触を減らすため、オンラインチケット販売やキャッシュレス決済を推奨
- ・多くの者が触れる、サンプル品・見本品の取り扱い禁止

（3）公演会場内の感染防止策

接触感染や飛沫感染を防止するため、複合的な予防措置を講じてください。

- ・消毒や換気の徹底、マスク着用と会話抑制等
- ・感染予防措置がとれる座席の配置対策
 - ※指定席または利用できる座席の指定等
 - ※最前列席は舞台からの距離を確保、席の前後左右を空けた配置、同等の効果を有する措置
- ・公演中の来場者同士の接触を控えていただく案内の実施
- ・来場者と接触するような演出の回避
 - ※声援を惹起する、来場者をステージに上げる、ハイタッチをする等
- ・場内における会話を控えていただく案内の実施
- ・余裕を持った休憩時間の設定などによる混雑緩和の対策
 - ※トイレや物販などの混雑の緩和に努めてください。
- ・場内の携帯電話等の抑制案内は、電源オフではなく、接触確認アプリの作動を妨げないように電源及び Bluetooth を on にした上で「マナーモードかつフライト／機内モード」設定としてください。
- ・配慮が求められる来場者、障害者や高齢者、ワクチン未接種年齢層等については事前に対応策を検討してください。

（4）公演関係者の感染防止策

- ・公演に必要な最小限度の人数による運営
- ・来場者と同条件の来館制限等の対応
 - ※上記「(1)来場者の入場時の対応①関係者および来場者の入場制限」と同条件
- ・公演主催者による、従事者の緊急連絡先や勤務状況の把握
- ・公演時の出演者を除き、原則としてマスク着用、出演者間の間隔確保の依頼
- ・公演前後の手指消毒の徹底
- ・楽屋等での飲食時は、使い捨ての紙皿やコップを使用
- ・機材や備品、用具等の取り扱い者を選定し、不特定者の共有を制限
- ・仕込み・リハーサル・撤去等において、十分な時間を設定し、密な空間を防止
- ・その他、練習・稽古や仕込み・撤去等においても十分な感染防止措置を講ずるとともに関係者の健康管理に努めてください。なお、主要な関係者についてはワクチン接種をすることを推奨します。
- ・楽屋、控室でもマスクを着用し、定期的に換気をしてください。
- ・テーブル、椅子等の物品の消毒を定期的に行ってください。

(5) 感染が疑われる者が発生した場合の対応策

- ・速やかに別室へ隔離
- ・対応スタッフは、マスクや手袋の着用を徹底
- ・速やかに医療機関及び保健所へ連絡し、指示を受ける

(6) 来場者の退場時の対応

- ・余裕を持った退場時間等の計画および設定
※券種やゾーンごとの時間差での退場、余裕のある時間設定等をご検討ください。
- ・出待ちや面会等は控えるような案内の実施

(7) その他・公演後の対策

- ・関係者及び来場者について、可能な範囲で氏名及び緊急連絡先を把握し、作成した名簿を一定期間（概ね1ヶ月間）保持するように努めてください。また、こうした情報が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知してください。なお、個人情報の保護の観点から、名簿等の保管には十分な対策を講じ、期間経過後は適切に廃棄してください。
- ・発生した感染者等（含む同居者等）の情報は要配慮個人情報となるため、その取扱に十分注意してください。
- ・関係者及び来場者について、新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」や渋谷区の「新型コロナウイルスあんしんチェックインサービス」の活用にご協力ください。館の入口に登録用QRコードのご案内掲示がございます。

<https://www.city.shibuya.tokyo.jp/kusei/koho/line/checkin.html>

以上